

東京音楽大学 第4回 ピアノ教員による

TCM

Collaborative Piano Concert

～哀愁と包容力に満たされる!! 声楽と木管楽器とピアノの対話～

2025.9.13 SAT 18:00開演 (17:15開場)

TCMホール [東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス] 全席指定 2,000円

第1部

仲田 みずほ
Piano



萩原 みか
Soprano



藤井 奈生子
Mezzosoprano



- F. メンデルスゾーン／6つの二重唱曲 作品63より
第3曲 挨拶、第4曲 秋の歌
- J. ブラームス／8つのリートと歌 作品59より
第2曲 湖上にて、第7曲 僕の傷ついた心は求める
4つの歌 作品70より 第2曲 雲雀の歌
5つの歌 作品72より 第3曲 おお、涼しい森よ
5つのリート 作品106より 第1曲 セレナード
- R. シューマン／ミルテの花 作品25より
第1曲 献呈、第9曲 スライカの歌
- C. シューマン／ワルツ
ユクンデによる6つの歌 作品23より
第6曲 おお喜び、おお喜びよ
- F. メンデルスゾーン／6つの二重唱曲 作品63より
第5曲 民謡、第6曲 すずらんと花たち

第2部

浜野 与志男
Piano



©Taira Tairadate

古部 賢一
Oboe



©土居 政則

宇賀神 広宣
Fagott



- R. シューマン／アダージョとアレグロ 作品70
F. ブーランク／オーボエとピアノのためのソナタ FP185
F. ブーランク／オーボエ、ファゴットとピアノのための三重奏曲 FP43



2025.7.15 10:00より一般予約受付開始



東京音楽大学チケットサイト

<https://www.s2.e-get.jp/TCM/pt/>

※在学生は、本学より付与されている会員アカウントをご利用ください。
※やむを得ぬ理由により、予告なく出演者、曲目等変更の可能性がございますので、ご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。また、車椅子をご利用の方は演奏センターまでお問い合わせください。

東京音楽大学 演奏会情報チャンネル

当公演は、後日、東京音楽大学 演奏会情報チャンネルにて動画配信の予定です。



【お問い合わせ】

演奏会お問い合わせ窓口

TEL 03-6379-3788 (10:00～17:00 平日のみ)



中田 みずほ Mizuho Nakada Piano

静岡県西伊豆町出身。東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業し、同大学院修了。文化庁新進芸術家海外研修員としてスイスに留学し、チューリッヒ芸術大学修士課程を修了。帰国後、東京音楽大学で講師を務める傍ら、同大学院にて18世紀スペインの作曲家A.ソレルの鍵盤ソナタを研究し、博士号(音楽)を取得。第33回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ受賞。ホセ・イトゥルビ国際コンクール、ガバラ国際コンクールなどの国際コンクールで入賞。これまで数々の国内外のオーケストラとソリストとして共演した他、海外の音楽祭にも出演。現在、東京音楽大学専任講師。

萩原 みか Mika Hagiwara Soprano

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。読売新人演奏会出演。同大学院及びオーストリア国立モーツァルト音楽大学オペラ科修士課程修了。平成13年度文化庁芸術インターンシップ研修員。「魔笛」「こうもり」他「小町百年の恋」など邦人オペラにも出演。また宗教曲のソリストとしても多数のオーケストラと共演。スポーツの開幕式等においても「君が代」独唱。日本歌曲CDをリリース、エイベックス「小学校音楽鑑賞教材」DVD収録、声楽コンクールの審査員も務める。1999年(伊)フィナーレ・リーグレ国際音楽コンクール第3位受賞及び課題曲優秀賞受賞。現在、東京音楽大学専任講師、県立大宮光陵高校音楽科講師。二期会会員。



藤井 奈生子 Naoko Fujii Mezzosoprano

埼玉県立大宮光陵高校音楽科、東京音楽大学声楽演奏家コース卒業後、同大学院修了。第43回全日本学生音楽コンクール独唱部門全国大会第1位、第6回国際モーツァルトコンクール奨励賞、第10回セギツツイ国際室内楽コンクール歌曲部門第3位受賞。アルトのソリストとして、ベートーヴェン「第九」やモーツァルト「レクイエム」を大阪フィル、日本フィル等と共演。また、2002年よりソロリサイタルを16回開催し、紹介した歌曲は300曲を超える。モーツァルト音楽大学大学院リート・オラトリオ科、カールスルーエ音楽大学大学院リート科を首席で修了、ドイツ国家演奏家資格取得。現在、東京音楽大学非常勤講師。日本レーヴェ協会会員、公益社団法人日本演奏連盟会員。

浜野 与志男 Yoshio Hamano Piano

東京都出身、日本語とロシア語のバイリンガルの環境に育つ。東京藝術大学音楽学部を経て英国王立音楽大学で修士号とアーティスト・ディプロマを取得、モスクワ音楽院で研鑽を積んだ。岡田敦子、エレナ・アシュケナージ、ニキータ・フィテンコ、ドミトリー・アレクセーエフ、ゲラルド・ファウト、エリソ・ヴィルサラゼほかの各氏に師事。日本音楽コンクール第1位、野島稔・よこすかピアノコンクール最高位、マルメ北欧ピアノコンクール第1位、アルマトイ国際ピアノコンクール第2位、ブラームス国際音楽コンクール特別賞受賞。東京音楽大学専任講師を務め、国内外での演奏活動のほか例年マスタークラスやコンクール審査にも携わる。



©Taira Tairadate



古部 賢一 Ken-ichi Furube Oboe

東京藝術大学在学中の91年に小澤征爾率いる新日本フィル首席奏者に就任。第10回出光音楽賞をオーボエ奏者として初めて受賞。以後、ソリストとして国内外の多くのオーケストラや世界的奏者・指揮者と共演を重ねる。海外での評価も高く、北ドイツ放送響・ベルリンドイツ響などに客演首席として招かれる他、母校ミュンヘン音大で客員教授も務める。サイトウキネン、宮崎、木曾、ルボン等の音楽祭メンバー。東京音楽大学教授。相愛大学特別講師、HPAC特別奏者。ソニー国際オーボエコンクール東京、日本音楽コンクール等の審査員を長年務め、23年にはスイス・ムリ国際コンクールにも招かれるなど、名実共に日本を代表する音楽家の一人である。

©土居 政則

宇賀神 広宣 Hironori Ugajin Fagott

東京音楽大学付属高等学校、同大学卒業。ファゴットを霧生吉秀、菅原暁の両氏に、室内楽を植村泰一、中野真理、安原理喜の各氏に師事。東京文化会館新進演奏会デビューコンサートオーディションに合格。大阪フィルハーモニー交響楽団とモーツァルトのコンチェルトを、NHK交響楽団とヒンデミットの木管楽器、ハープと管弦楽のための協奏曲を共演する。セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団を経て、現在NHK交響楽団首席ファゴット奏者。愛知県立芸術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学非常勤講師。



《会場案内》

東京音楽大学

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

中目黒・代官山キャンパス

TCMホール(ホール入口は3階代官山駅側)

東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

【東京音楽大学主催演奏会 運営について】

東京音楽大学主催演奏会では、感染対策を講じて、お客様に安心して公演をご鑑賞いただけるよう努めております。右記QRコードで東京音楽大学HPの「東京音楽大学主催演奏会ご来場にあたってのお願い」を必ずご確認の上、ご来場ください。なお、体調不良が見受けられる場合は、入場をお断りする場合がございます。予め、ご了承ください。



演奏会での標準的なSDGsの取組

東京音楽大学は「東京音楽大学環境方針」を踏まえ、「音楽と社会をつなげる」をミッションに、学生・教職員が一体となって、地域社会・事業者等との連携により、SDGsに積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することとしました。各々の演奏会では、学生・教職員は、標準としてSDGsが掲げる17の目標のうち、次の6つを意識し、音楽が持つ特性を十分に発揮し、素晴らしい感動と未来への夢などを提供することを目指すこととします。



3. すべての人に健康と福祉を
演奏会は、心に安らぎや、活力を与えてくれます。



4. 質の高い教育をみんなに
演奏会は、生涯学習の一端を担います。



10. 人や国の不平等をなくそう
演奏曲は、その曲の作者やその時代背景などからその国や人を理解するきっかけをつくり、不平等をなくす営みを促します。



11. 住み続けられるまちづくり
演奏会は、鑑賞していただく周辺地域の方々と共に創り上げて行くものです。本学では、この姿勢をまちづくりに展開することを目指し、エリアマネジメントの取組を進めております。



16. 平和と公正をすべての人に
演奏会は、分け隔てなく参加することができます。この精神をみなさんにお伝えし、平和と公正を促して行くことが責務と考えています。



17. パートナリシップで目標を達成しよう
演奏会には、大勢の人との協力が不可欠です。この姿勢は様々な目標を成就させるための重要な要素です。本学は、演奏会参加者が、この姿勢をより深め、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成に寄与します。